

補助講義

BP実践会09

上位商品企画



1

コンテンツとは

”内容“を意味し、提供する商品やサービスそのもの。

さまざまな表現方法があり得る。

占いの分野では、

鑑定や講座、出版物などを指すことが多い。

2

コンテンツを可視化した成果物

- **ディクショナリー（マザーデーター）**
- **鑑定書**
- **講座用スライド**

3

ディクショナリー（マザーデーター）

一般的に縦型の書式。

手元資料として標準的な文字サイズ。

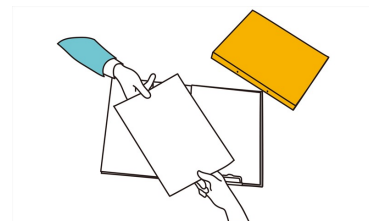
専門用語や解説が一覧されている辞書的なもの。

全ての成果物のコピー元となる。

4

鑑定書

一般的に縦型の書式。
手元資料として標準的な文字サイズ。



初心者にもわかりやすく、
その顧客のためにカスタマイズされた内容。
プリントアウトすれば冊子状になる。

5

講座用スライド

一般的に横型のデーター。
プレゼン用スライドとして見やすい文字サイズ。

対大人数やオンラインなどでの、
プレゼンテーションや説明のための、
必須のツールとなる。



6

成果物の作成手順

1) ディクショナリー (マザーデータ)



2) 鑑定書



3) 講座用スライド



7

テンプレートレベル

- 標準テンプレート
- リッチテンプレート
- プラチナテンプレート

8

標準テンプレート

テキストと画像

最低限の枠とレイアウト
独自性が高くなる

- 各項目レイアウト
- 目次



9

リッチテンプレート

テキスト

各項目のレイアウト整備済み
あとは本文の**文章**を書くだけ

- 必要なページの全て
- レイアウト済
- 各項目タイトル執筆済
- 画像配置済



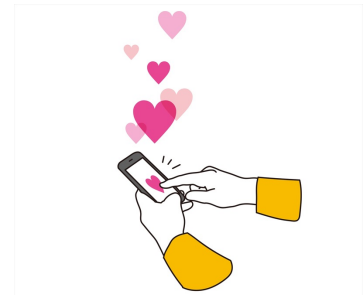
10

プラチナテンプレート

なんでも良い

基本情報は完成している状態。
あとは**自説**を書くだけ

- 必要なページの全て
- レイアウト済
- 各項目タイトルと基本内容執筆済
- 画像配置済



11

1) ディクショナリー（マザーデーター）

- 1) テキストを打ち出す
- 2) 画像を準備する
- 3) レイアウトを決める
- 4) ページを増やす
- 5) 最終確認を行う

12

1) ディクショナリー（マザーデータ）

専門用語やその解説を端的に打ち出す。

読み手への呼びかけや感情は不要。

事実を全て書き出すことが目的。

用語集やパターン集がまとめやすい。

- 1) テキストを打ち出す
- 2) 画像を準備する
- 3) レイアウトを決める
- 4) ページを増やす
- 5) 最終確認を行う

13

執筆ツール

Microsoft社のワード等を使うと、

文字化けを起こしやすくバージョンも変わる。

メモ帳やテキストエディタなどを利用する。

14

Mac



テキストエディット



メモ

15

Windows



メモ帳

16

チェック方法

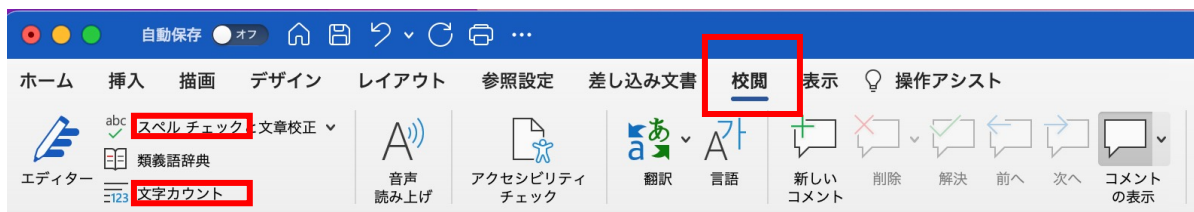
Microsoft社のワードで「校閲」をかける。
スペル・文字数・類義語等

文字数だけでよければアプリやサイトを使う

文字カウント



17



18

必ず確認を行う



19

1) ディクショナリー（マザーデータ）

フリー素材をダウンロードするか作成を依頼する。
いずれにしても画像の名前をつけて保存をする際に、
通し番号と判別しやすい名前をつける。

- 1) テキストを打ち出す
- 2) 画像を準備する
- 3) レイアウトを決める
- 4) ページを増やす
- 5) 最終確認を行う

20

フリー素材を探す

著作権フリー、商用フリーなど。
条件の確認は慎重に行う。

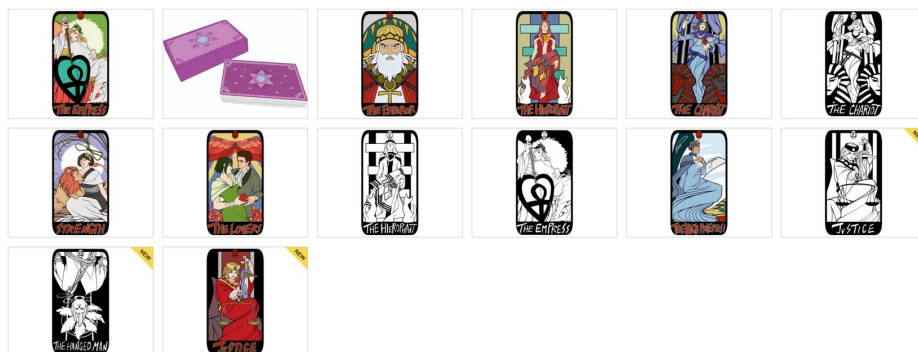


21

コンセプトと合うイラストレーターを探す

総会員数900万人突破！

illustAC タロット × 📷 🔍



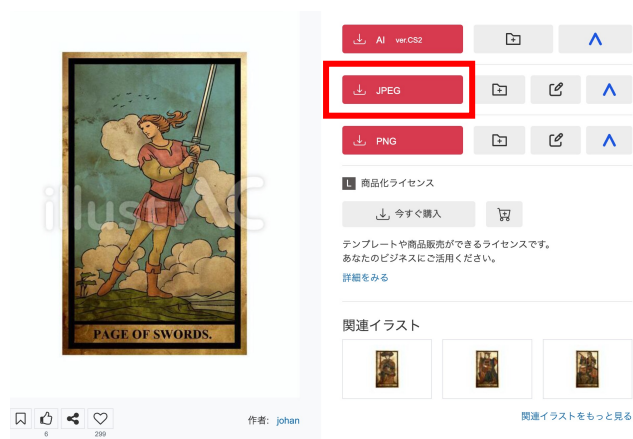
22

ダウンロード

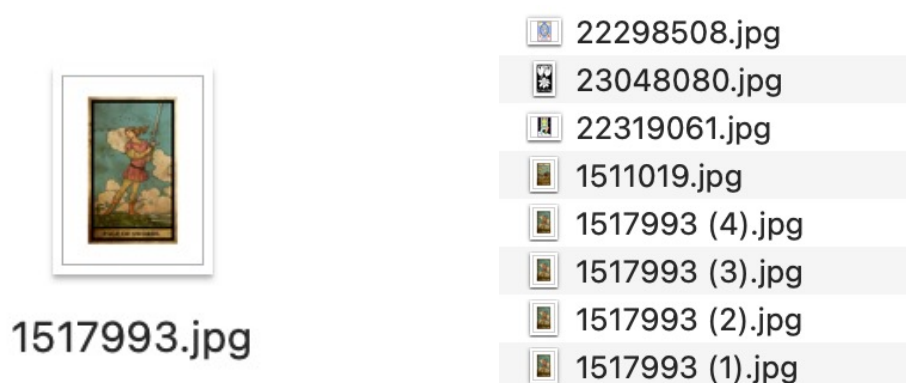
AI 専門性高い加工

JPEG 紙媒体

PING Web媒体



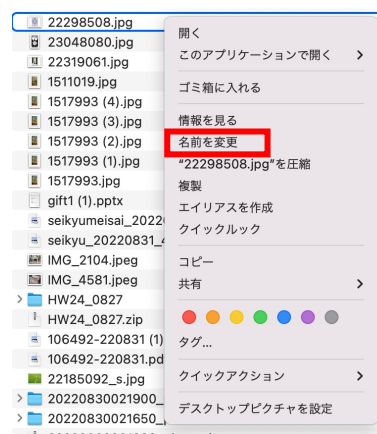
23



24

名前を変更





























- 右クリック
- 名前を変更
- 通し番号と名前をつける



25



26

 wands1.jpg	 seords11.jpg
 wands2.jpg	 swords1.jpg
 wands3.jpg	 swords2.jpg
 wands4.jpg	 swords3.jpg
 wands5.jpg	 swords4.jpg
 wands6.jpg	 swords5.jpg
 wands7.jpg	 swords6.jpg
 wands8.jpg	 swords7.jpg
 wands9.jpg	 swords8.jpg
 wands10.jpg	 swords9.jpg
 wands11.jpg	 swords10.jpg
 wands12.jpg	 swords11.jpg
 wands13.jpg	 swords12.jpg
 wands14.jpg	 swords13.jpg
	 swords14.jpg

27

必ず確認を行う



28

1) ディクショナリー (マザーデータ)

ページタイトル、テキスト、画像などの配置を決める。文字の大きさは手元で読めれば良い。

例) Wordのデフォルトは10.5

- 1) テキストを打ち出す
- 2) 画像を準備する
- 3) レイアウトを決める
- 4) ページを増やす
- 5) 最終確認を行う

29

1) ディクショナリー (マザーデータ)

同じレイアウトで良いページをコピーで増やす。

タイトルや本文等の文字の大きさ、フォント、画像の位置などは統一性があつた方が良い。

- 1) テキストを打ち出す
- 2) 画像を準備する
- 3) レイアウトを決める
- 4) ページを増やす
- 5) 最終確認を行う

30

1) ディクショナリー（マザーデータ）

全体と各ページを綿密にチェックする。

人の目で丁寧に誤字脱字や内容を吟味し、
他の人や複数人に頼んでも良い。

- 1) テキストを打ち出す
- 2) 画像を準備する
- 3) レイアウトを決める
- 4) ページを増やす
- 5) 最終確認を行う

31

必ず確認を行う



32

2) 鑑定書

- 1) 鑑定書に必要なページを作成する
- 2) マザーデータから転記する
- 3) 最終確認を行う

33

2) 鑑定書

表紙

カルテ

ルール説明

ベネフィット説明等

- 1) 鑑定書に必要なページを作成する
- 2) マザーデータから転記する
- 5) 最終確認を行う

34

2) 鑑定書

タイトル

基本情報

画像 他

- 1) 鑑定書に必要なページを作成する
- 2) マザーデータから転記する
- 3) 最終確認を行う

35

3) 講座用スライド

- 1) レイアウトを決める
- 2) 講座に必要なページを作成する
- 3) マザーデータから転記する
- 4) 最終確認を行う

36

3) 講座用スライド

- 横型にする (ワイド画面や16:9)
- 読みやすい文字の大きさやフォント
- 画像は1ページにつき1枚

1) レイアウトを決める

- 2) 講座に必要なページを作成する
- 2) マザーデータから転記する
- 3) 最終確認を行う

37

Tarot cards



38

38

3) 講座用スライド

- グラントルール
- 講師プロフィール
- 今日学べること
- 概論/ノウハウ/各論/ワーク 他

- 1) レイアウトを決める
- 2) 講座に必要なページを作成する
- 2) マザーデータから転記する
- 3) 最終確認を行う

39

グラントルール

- オンラインの場合ビデオオンでご参加ください。
- 講義を聞くときはミュートにしてください。
- 1時間に1度休憩を設けます。お手洗い等は自由に行ってください。
- ご受講中、施錠や火の元など安全確認を行なってください。
- 簡単な飲食はOKです。
- 質問は質問時間を設けますのでその時にお願いします。

40

40

講師プロフィール

肩書きやキャッチコピー

- 名前
- 出身地
- 趣味

- 実績
- 今の仕事をしている理由（熱意と情熱）



41

41

今日学べること

- 1: タロットカード概論（歴史・活用方法・他の占いとの違い）
- 2: タロットカードの取り扱い方
- 3: カードの読み解き方（シンボル・展開方法・他）
- 4: 基本的な展開方法
- 5: 大アルカナ22種
- 6: 小アルカナ55種
- 7: 振り返りとトレーニング

42

42

1: タロットカード概論

タロットカードとは

43

43

2: タロットカードの取り扱い方

取り扱う時の注意点

- **必ず布で包む**
- **使う前に浄化する**
-
-
-

44

44

3: カードの読み解き方

- 各カードの注目点と解釈の仕方
- 正位置と逆位置
- 適切な展開方法を決める
- 伝え方
-
-
-

45

45

4: 基本的な展開方法

- ワンオラクル展開法
-
-
-
-
-

46

46

7: 振り返りとワーク

実際に自分のことを鑑定してみましょう。



(テーマ)

(鑑定結果)

(対策)

47

実践ワーク



- 1) テーマを決める
- 2) カードをシャッフルする
- 3) カードを切り分ける
- 3) 展開する
- 4) 内容を読み解く

48

48

確認事項

- ☑ タロットカードの概論は分かりましたか？
- ☑ タロットカードの取り扱い方は分かりましたか？
- ☑ カードの読み解き方は分かりましたか？
- ☑ 基本的な展開方法は分かりましたか？

カードの意味は実践を繰り返し、
ゆっくり覚えていきましょう！

49

49

3) 講座用スライド

- タイトル
- 基本情報
- 画像

- 1) レイアウトを決める
- 2) 講座に必要なページを作成する
- 2) マザーデータから転記する
- 3) 最終確認を行う

50

5: 大アルカナ22種

大アルカナとは

51

51

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 0: 愚者 (The Fool) | 11: 正義 (Justice) |
| 1: 魔術師 (The Magician) | 12: 吊るされた男 (The Hanged Man) |
| 2: 女教皇 (The High Priestess) | 13: 死神 (The Death) |
| 3: 女帝 (The Empress) | 14: 節制 (The Temperance) |
| 4: 皇帝 (The Emperor) | 15: 悪魔 (The Devil) |
| 5: 教皇 (The Hierophant) | 16: 塔 (The Tower) |
| 6: 恋人 (The Lovers) | 17: 星 (The Star) |
| 7: 戦車 (The Chariot) | 18: 月 (The Moon) |
| 8: 力 (Strength) | 19: 太陽 (The Sun) |
| 9: 隠者 (The Hermit) | 20: 審判 (Judgment) |
| 10: 運命の輪 (Wheel of Fortune) | 21: 世界 (The World) |

52

52

大アルカナ



0 : 愚者
The Fool

◆ 注目すべきシンボル

旅支度
カバン
服の柄
白い花
崖
山
吠える犬

Number

0

数字が示す意味
この数字は「」を意味します。

53

53

Keywords

正位置

- 自由
- 楽観的
- 素朴
- 新しい門出
- 人生の旅路

逆位置

- 不安定
- あてがない
- 思慮に欠ける
- 無謀
- 逆境

54

6: 小アルカナ55種

小アルカナとは

55

55

- 1 (Ace)
- 2 (Two)
- 3 (Three)
- 4 (Four)
- 5 (Five)
- 6 (Six)
- 7 (Seven)
- 8 (Eight)
- 9 (Nine)
- 10 (Ten)

- 11 : 王子 (Page of Wands)
- 12 : 騎士 (Knight of Wands)
- 13 : 女王 (Queen of Wands)
- 14 : 王 (King of Wands)



56

56

小アルカナ



1 Ace of Wands

◆ 注目すべきシンボル

葉と枚数

雲
手
樹木
城
河

Number

1

数字が示す意味
この数字は「1」を意味します。

57

57

必ず確認を行う



58